

受付	個人質問 令和 年 月 日	第 号 時 分
----	------------------	------------

一般質問＜個人＞発言通告書

令和3年8月18日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 山田かずひこ

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>リコモテラス公益施設について</p> <p>2018年8月29日にリコモテラス運営協議会を立ち上げ、市民、関係団体とワークショップを重ね、2021年6月にまちの新たな顔として、リコモ長久手古戦場駅前にリコモテラス公益施設が開業した。リコモテラスは、使い勝手のよさを考え、木造平屋建てとし、誰でも気軽に立ち寄れるようにオープンな空間を確保している。</p> <p>(1) 気軽に立ち寄れる施設であるが、現状の利用状況はどのようなか。</p> <p>(2) リコモテラス公益施設は、指定管理者の他、長久手市、リコモテラス運営協議会、活動コーディネーター、4つの柱の各団体と複雑な運営体制になっているが機能しているのか。</p> <p>(3) 開業してから3か月になるが、大学連携・観光交流・多文化共生・子育て支援の4つの柱は、計画どおりに実行できているか。</p> <p>(4) 今後の課題は何か。</p>	
2	<p>地域の活性化や災害時避難所でのキッチンカーの活用施策について</p>	

コロナ禍において、飲食店の経営環境は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の中での休業や時間短縮営業等、厳しい状況となっている。

営業時間短縮に係る感染拡大防止協力金等の支援が制度としてはあるものの、入金までに時間がかかり、その間売上げを増加させるために、テイクアウトや宅配等の対策をしている。また、飲食店の予約やイベントのキャンセルなどで、食品製造メーカーや卸会社で行き場を失った食料品が出始め、食品廃棄も問題になっている。

一方自治体では、災害時での避難所の環境改善が課題となっている。近年の長雨やゲリラ豪雨、また台風による風水害においては、本市においてもいつ起きてもおかしくない状況である。災害の状況によっては、避難所生活を送ることも想定される。

災害時の避難所生活の質を向上させるためにも、新たな支援協定が必要である。

- (1) 公共施設内でのキッチンカー出店についての考え方はどのようなか。
- (2) 避難所での食品の供給についての考え方はどのようなか。